

### 適性検査 I

「課題の解決に粘り強く取り組み、論理的に思考し判断していく力をみる。」

大問2題構成、1は図と文章から規則性を当てはめる問題、2は会話文から条件をしぼりこんで答えをみつける問題です。

#### 1の問題

サイコロの目によって回転する歯車の模様の問題です。問題の条件にしたがって、順に解いていきます。(1)からよく読んで、丁寧に規則を当てはめて解いていきましょう。

#### 2の問題

会話文の条件から、町を取材するルートを特定していく問題です。会話文が4ページほど続きます。まずは会話文をじっくり読んで、条件を絞り込む必要があります。途中、穴埋めで問題が出てきますので、前から落ちついて解いていきましょう。

### 適性検査 II

「課題に対する自らの考えを書くなどの表現力や、課題発見・解決力をみる。」

大問2題を出題、1はテーマにしたがって札幌での生活をすすめる問題、2はグループでの話し合いの文から課題を解決するための方法を見つける記述問題です。

#### 1の問題

冬の札幌をテーマに、東京から札幌に移住する人を増やす文章を書く問題です。(3)の手紙文では(1)、(2)で答えた内容をもとに札幌で生活する良さを具体的に書く必要があります。

#### 2の問題

グループでの話し合いに関するDVD中に出てくる会話文を読み、考える問題です。

(2)の文章の文字数は昨年より150字以上200字以内となり、長い文章で説明する必要があります。

例年通り、資料や会話をもとに考える問題で、小学校の各教科の内容に特化したものではなく、知識の有無も必要とはしませんが、十分に練習を積んで受験に臨む必要があります。どの問題も適性検査としては標準よりも易しい問題ですので、練習してきた受験生は落ち着いて解けば時間内に終わらせることができたのではないのでしょうか。

さあ、二次試験はグループ活動です。受験生のみなさんは、一次試験を突破することを前提に早速準備を始めましょう。これから受験する5年生以下のみなさん、しっかり練習したら解ける問題です。適性検査対策の勉強を少しでも早く始めることをおすすめします。

※ 問題分析の詳細は2月3日(土)の開成中入試報告会にてご説明します。